

令和4年度12月補正予算(追加)の概要

1. 主な事業

(注: ◎は新規施策分)

- | | |
|--|---------|
| ◎ ①妊娠時から出産、子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援の一体的実施 | 4,440万円 |
| ◎ ②こどもの安全・安心の確保のための保育・教育施設の送迎バスへの置き去り防止装置の設置 | 118万円 |

2. 予算規模

◆ 一般会計補正予算額 4,558万円【累計 518億8,125万円】

3. 一般会計補正予算の内訳

【歳入予算】

区分	補正予算額	備考
国庫支出金	2,996万円	出産・子育て応援交付金(2/3)、幼児教育施設等送迎バス安全対策事業費補助金
県支出金	780万円	出産・子育て応援交付金(1/6)、公立学校スクールバス安全対策事業費補助金
繰越金	782万円	前年度繰越金
合計	4,558万円	

【歳出予算】

区分	補正予算額	備考
補助費等	4,418万円	出産・子育て応援給付金、保育施設送迎バス安全対策事業補助金
その他	140万円	市有バス安全装置購入費、出産・子育て応援給付金給付事務費
合計	4,558万円	

令和4年度12月補正予算(追加)の主要な事業について

[注:◎は新規施策分]

1 ◎ 出産・子育て応援事業(保険健康課)

44,400千円

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施するもの。

伴走型相談支援

実施主体	子育て世代包括支援センター「すてっぷ」 ※地区担当保健師、管理栄養士と協働実施
面談対象者	妊婦・産婦
面談時期	①妊娠届出時 ②妊娠8か月前後 ③乳児家庭全戸訪問時等
面談内容等	国が示すアンケートや子育てガイドを活用した対面による面談(原則)

経済的支援

出産応援ギフト	妊婦1人当たり5万円	} 現金支給
子育て応援ギフト	こども1人当たり5万円	

支給条件等

令和4年4月1日から事業開始日前までに出産した方	} 一括支給
事業開始後に簡易アンケートを実施し「出産応援ギフト」・「子育て応援ギフト」を	
事業開始時点で妊娠期にある方	} 支給
事業開始後に簡易アンケートを実施し「出産応援ギフト」を、出生届出後に 面談・アンケートを実施し「子育て応援ギフト」を	
事業開始日以降に妊娠届出をし、出産した場合	} 支給
妊娠届出時に面談・アンケートを実施し「出産応援ギフト」を、出生届出後に 面談・アンケートを実施し「子育て応援ギフト」を	

事業開始	令和5年2月上旬(予定) ※令和4年度以降に出生された方が対象
財源	国庫支出金(2/3)・県支出金(1/6)

2 ◎ こどもの送迎バス安全対策事業(教育総務課ほか)

1,180千円

学校等の送迎バスに安全装置を設置し、こどもの車内置き去り事故を防止するもの。

小学校等送迎バス安全対策事業(教育総務課、福祉課)	1,000千円
---------------------------	---------

設置施設

小学校(下灘小(3台)、日振島小(1台))	} 県支出金(国1/2)
財源	
障害児等通所支援事業施設 あげぼの園(1台)	} 国庫支出金(定額)
財源	

幼児教育施設等送迎バス安全対策事業補助金(こども家庭課)	180千円
------------------------------	-------

対象施設	認定こども園 元気の泉(1台)
補助額	1台当たり18万円
財源	国庫支出金(10/10)